

にこにこ

令和7年 7月18日(金)
板橋区立富士見台小学校
第2学年だより夏休み号

けんこうで、あんぜんで、楽しい夏休みを過ごしてください

1学期が終わりました。子どもがたち、意欲的に学習に取り組めるよう、ご家庭での励ましや学習用具のご準備やご協力等、ありがとうございました。

1学期の子ども達の頑張りや良さ、2学期に頑張してほしいところを、あゆみをご覧になりながら振り返り、お子様と一緒に頑張ったところの確認や2学期のめあてを話し合っていたいただければと思います。

☆夏休みの過ごし方の約束☆

楽しく安全に夏休みを過ごすために、以下の約束を守っていただくようお願いします。
学校からの夏休みの過ごし方もお読みください。

- 大人がいない家にあがって遊ばない。
- お金を持って遊びに行かない。(おごる、おごられるも絶対にしない。)
- 夕焼けチャイムを守る。
- マンションの公共スペースなどでさわがない。
- 朝早く、人の家を訪ねない。
- 駐車場、マンションのエントランスや階段などで、遊ばない。
- キックボードやリップスティックなどで公共の道を走らない。
- 自転車は、ルールを守って乗る。

☆夏休みの課題☆

- ① 読書 ② 読書感想文 ③ 絵日記(1枚) ④ 漢字プリント
- ⑤ 夏休みビンゴ ⑥ 漢字ドリル ⑦ 計算ドリル
- ⑧⑨ 漢字ドリルノート、計算ドリルノート

① 読書

- ・学校の図書室で最大4冊借りています。家にある本や図書館の本など、様々な本に親しむ時間が取れると良いですね。読んだ本は、「読書のあしあと」に記録します。

② 読書感想文

- ・今年度の課題図書を読み、手本を書きました。本の内容と自分の体験を比べて、自分の思いや考えが書けるとよいです。
- ・字数制限はありません。読書感想文コンクールに応募したい人は、800字に近づけて書いてください。

③ 絵日記(1枚)

- ・夏休みの思い出や出来事について、絵と文章で教えてください。9月に掲示します。

④ 漢字プリント(1枚)

- ・2年生1学期に習った漢字の復習プリントです。間違えた文字は正しく書くことができるように直しをしてください。

⑤ 夏休みビンゴ

できたマスに色をぬり、ビンゴをめざします。

- ⑥漢字ドリル ドリルに直接書き込み、再度解きます。答え合わせを行い、直しもします。
- ⑦計算ドリル ドリルに直接書き込み、再度解きます。答え合わせを行い、直しもします。
書き込むスペースが狭い場合は、別の紙やノートに行っても良いです。
- ⑧⑨漢字ドリルノート、計算ドリルノート 終わっていない所がある人は、やります。
- ※今年度も様々なコンクールに応募ができます。コンクールの一覧を本日配付しましたので、興味・関心のあるお子さんは、取り組んでください。

☆アンケートのお願い

長期休業明け前後は、不安や悩みを抱えている子どもたちが増加する傾向にあり、早期発見し、適切な支援につなげていくため、夏期休業明けに向けた不安等に関するアンケートを実施します。回答期間は、8月25日（月）から8月28日（木）になります。回答結果によっては、29日（金）に担任より電話連絡をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

☆始業式と持ち物☆

- 9月1日（月）登校時刻 通常通り（8:15～8:25） 4時間授業 給食なし
- 【持ち物】 ・校帽 ・ランドセル（リュックサックでもよい） ・上履き
・あゆみのファイル（表紙のみ） ・連絡帳 ・筆箱 ・防災頭巾
・夏休みの宿題 ・道具箱は、2日（火）に持たせてください。

☆2学期以降の主な行事☆

9月	10月	11月	12月
1日 始業式	1日 都民の日（休業日）	1日 運動会	12、13日
2日 給食始	6日～ 読書週間	11日 生活科見学	学習発表会
17日 学校公開		17日～ なわとび週間	16日～23日
17日 まちたんけんが できるように 調整中です。		29日 土曜授業プラン (4時間授業)	個人面談 24日 給食終 25日 終業式

～ 夏季休業中のお知らせ・お願い ～

○個人面談について 7月23日（月）～30日（水） 午前・午後

各クラス予定表が配られています。ご多用の中よろしくお願ひします。急に都合が悪くなった場合など、学校へ連絡してください。

場所：各教室

☆野菜のお世話☆

夏休み中、野菜の世話をご家庭でお願いします。ご家庭で野菜の生長をお楽しみください。野菜の実や苗は、2学期に持ってくる必要はありません。枯れてしまったら、ご家庭で処分をお願いします。土の処分がご家庭で難しい場合は、飼育小屋横の花壇にお戻しください。その際、土の固まりはくずしてください。夏休み後、9月17日（水）学校公開までに、鉢を学校に持って来てください。

（お子さんが持ってきて、保護者の方が持ってきてくださっても構いません。）

【裏面もご覧ください。】

★おもちゃ作りの材料集め★

少し先になりますが、10・11月の生活科では、おもちゃ作りをする予定です。こちら、近くなりましたら準備していただきたいと思います。9月号でも改めてお知らせします。

- ① 牛乳パック ② 空き容器（丼型のカップ麺の容器など） ③ 紙コップ
- ④ ペットボトルキャップ ⑤ 乾電池 など

☆「あゆみ」について☆

本日、「あゆみ」を持ち帰ります。1学期のお子さんの頑張りについて、お家でもお話しただければと思います。裏表紙は3学期に差し込みます。2学期の始業式には、ファイルに表紙のみを残して返却してください。

○学習の記録

3つの観点【知識・技能】【思考・判断・表現】【主体的に学びに向かう姿勢】に照らし合わせ学年・教科ごとに決めた項目ごとに絶対評価で3段階で評定しています。

「大変よい」十分目標を達していると判断できるとき。ペーパーテストでは概ね9割以上を目安

「よい」おおむね目標を達していると判断できるとき。ペーパーテストでは概ね9割～6割を目安

「もう少し」努力を要すると判断できるとき。ペーパーテストでは概ね6割以下を目安

○評価の方法

ペーパーテストだけでなく、実技テスト・観察・実験・授業中の発言・発表・ワークシート・学習カード・ノート・作文・レポート・作品など日頃の積み重ねを評価しています。

※1学期の学習の記録と行動の記録の用紙は、ご自宅で保管してください。

1枚目の表紙をファイルに入れたまま、2学期の始業式に学校に持たせてください。

☆1学期を振り返って☆

～生活～

- 友達の良い所を見付けたり、「○○してくれてありがとう」と言ったりすることができる児童が多い。
- 係・会社、当番の活動に意欲的に取り組み、気持ちよく生活するため、楽しく過ごすために、協力して活動できる。
- 時間を守って、生活しようという意識が高まった。
- ▲ ハンカチ、ティッシュ等の忘れ物が見られる。登校前に、自分で持ち物の確認をする習慣を付けることが課題である。
- ▲ 登校時間を過ぎて教室に到着し、朝のしたくをしているため、読み解くタイム、朝読書、朝学習に遅れ、学習内容が十分に身に付いていない児童もいる。

～学習～

【国語】

- 授業で読み取った登場人物の気持ちをもとに、読み方を工夫して練習し、音読できた。
- 自分が頑張っていることなどを思い出し、事柄の順に（はじめに、つぎに、さいごに などを使って）文に書くことができた。
- ▲ 「は・を・へ・が・に・で」の使い分け、「ゃ・ゅ・ょ・っ」の正しい表記、話し言葉と書き言葉の使い分けについては、今後も練習が必要な児童もいる。
- ▲ 学習した漢字が十分に身に付いていない児童がいる。夏休みの課題で復習し、力を付ける。
- 心に残ったことをメモにまとめ、メモを見ないで友達の前で話すことができた。

【算数】

- くり上がり・くり下がりに気を付けて、筆算を使って正しく計算することができた。
- 「長さ」や「かさ」の単位（cm・mm・L・dL・mL）や「時刻と時間」について意欲的に学習し、日常生活に生かそうとしていた。
- ▲ しかし、長さ、かさ、時間は量感をつかむには継続的な働きかけが必要。生活の中で意図的に用いるように心がけ、単位の感覚をつかんで使えるようにしていく。ご家庭でも、「長さはどれくらいか」「飲み物のかさはどれくらいか確かめる。」「10時まで、あと何分かな。」など話しかけてほしい。

【生活科】

- 1年生に学校を案内するために、様々な教室や場所について調べ、協力して紹介カードやクイズを作った。当日は、1年生を優しくリードし、教えてあげる姿が見られた。
- 野菜の様子を見て、「収穫できそう」「持って帰っていい？」と生長を楽しみにしながら世話をした。
- まちたんけんの学習を通して、まちの良さやまちに住む人々の良さに気づき、さらに知りたいという意欲につながっている。

【体育】

- ゲームを繰り返す中で、相手の動きを見たり、予想したりして、得点につながる動きを考えることができた。
- 水泳では、1年生のお手本としてルールを守り学習した。浮いたりもぐったりしながら、水の中の感覚を楽しんだ。
- ▲ 遊びの経験が不足しており、うんていでぶらさがったまま進めない、ジャングルジムの上まで登れない、投げたボールが目の前に落ちる児童もいる。

【音楽】

- 鍵盤ハーモニカを演奏したり、息を合わせて合奏したり、楽しく歌ったりした。

【図工】

- 絵の具の使い方を知り、描くことを楽しんだ。
- 様々な材料や道具を使い、友達と描き方や作り方を見合いながら、作品作りを楽しんだ。

【道徳】

- 教材文の場面に入りこみ、「自分だったらどうか」「こんな気持ちになったのではないか」と想像して、考えを発表した。自分の生活を振り返り、似た場面や気持ちになったことを思い出して、これからの生活で大切にしたいことを考えることができた。